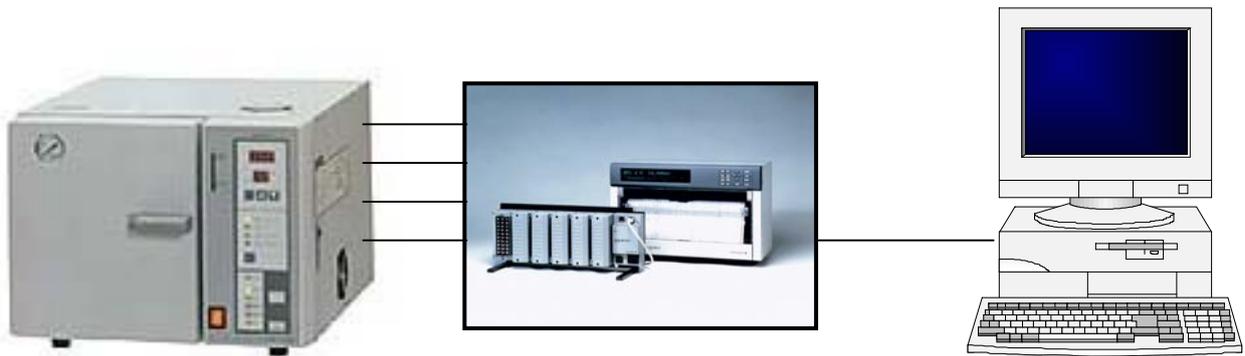


WAVE RESEARCHER

製薬用器材滅菌バリデーション (No.0071)

医薬品の試験や製造時に使用される器材は、定期的に蒸気滅菌器や乾式滅菌器を使用して滅菌処理を行っております。その際に、滅菌器内に温度センサを入れ、測定した温度値から、F値と呼ばれる一般的な滅菌理論により計算されたグラフにより滅菌効果を測定しております。



蒸気滅菌器、乾式滅菌器

1. 測定項目

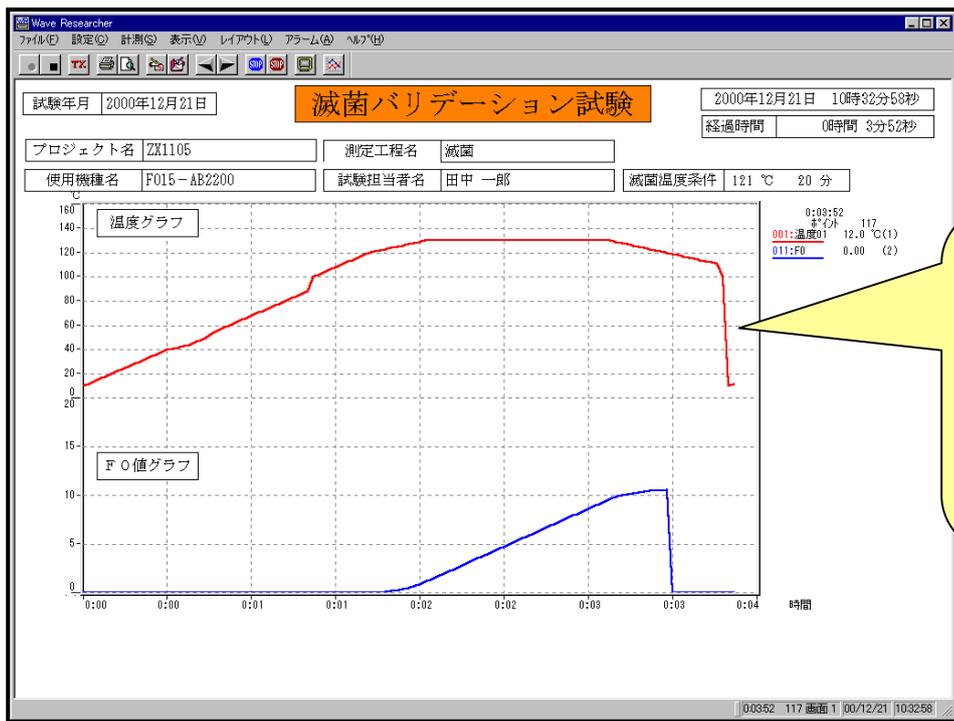
滅菌器内の温度 最大30点 (熱電対、測温抵抗体)

使用レコーダ 横河電機製 DR230

2. 測定画面

- 温度、F0値グラフ・・・測定中の温度値と蒸気滅菌のF0値、乾式滅菌のFH値を表示します。
- その他グラフ・・・・・・「ウェーブリサーチャー」で表示可能な各種グラフ表示が可能です。

○画面例

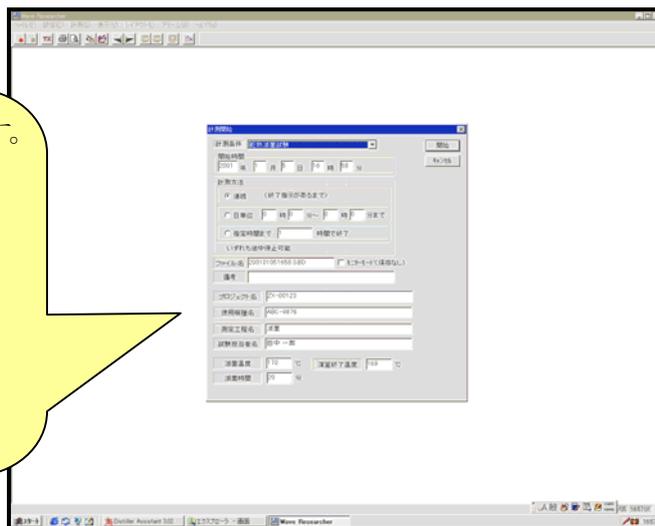


蒸気滅菌器を使用して滅菌処理中に測定した温度値と時間により滅菌効果を算出します。一般的に121.1°Cで15分間滅菌を行うことが有効とされています。乾式滅菌器の場合には、170°Cが基準温度とされています。

測定前に以下の項目を入力します。

プロジェクト名称

- ・使用機種名
- ・測定工程名
- ・試験担当者
- ・滅菌温度
- ・演算終了温度
- ・滅菌時間



お問い合わせ先：
 〒108-0014 東京都港区芝4-7-1 西山ビル 株式会社ハビリス システム営業部
 Tel : 03-3769-6291 Fax : 03-3769-6285 URL : <http://www.habilis.co.jp>